

cheat = 直訳では「ズル」あるいは「騙す」という意味の英単語。日本で「カンニング」と呼ばれる試験などでの不正行為も英語では「cheating」という。

日本では一般には改造ツールなどを使用して、ゲームなどのメモリを改変する行為をさす。

海外ゲームなどでは最初からゲームに組み込まれており、「チートコード」と呼ばれるパスワードを入力する事で裏技として使えるものもある。

RPGで例えるなら、最初からLv99・ステータス全開・資金MAXなど、

アクションゲーム等なら「ずっと無敵」状態などにもできるわけである（ゲームによってはできない事も）。

普段は忌み嫌われているが、これを使うことによって通常のプレイではできなかった行為

（RPGの[負け確定イベント](#)で勝つ・没データで遊ぶ等）ができるため、一概に「ズルだから使う奴は駄目人間」ともいえない。

また、非公式パッチのようにROMデータそのものを改変する行為も通常チートとは言わない。

とはいえ、一人で楽しむゲームならともかく、通信対戦やネットゲームのような対人用ゲームでチートを使うのは明らかにルール違反であり、最悪 **犯罪行為** として訴えられかねないので注意しよう。

これが転じて「オーバースペック（反則）な能力を持つもの」をチートアイテム、チートキャラと言ったりもする。

略して「升（しょう、ます）」と呼ばれる事があるが、これは「チート」の伸ばし棒を「チ」に繋げて

半角カタカナにした際の「升」がそう見える点から。

本作では[暗黒長門](#)の技で出てくる。

発動する際に言う無敵無敵無敵無敵無敵無敵無敵無敵というのは [MUGEN](#)の長門の紹介動画が元だったりする。

また[6話](#)の[魔王](#)戦および[14話](#)の[Nice boat](#)戦の強制負けイベントにおいて、勝ってしまった場合は「チート乙^」と言われタイトルに戻される。

ちなみに倒さなくても話が進む[13話](#)のNice boat.戦や[荒野エリア](#)の[エイプマン](#)戦、および強制負けイベントであるはずの[32話](#)の[魔王アナゴ](#)戦で勝ってしまった場合や負けた場合と同じように話が進む。

（無論チートしなければほぼ倒すことは不可能だが...）

また、ニコニコでチートといえばチート王とも呼ばれる[王様（闇遊戯）](#)が有名である。

[パーサーカーソウル](#)に代表される必要な場面で必要なカードを必ず引き当てるその強運は

しばしば「積み込み」「チート」と呼ばれることが多い。

なお、戦いの儀において、彼自身が引きたいカードを引ける能力があると暴露してしまった。まさにチートである

他にも、[ポケットモンスターシリーズ](#)に登場するある人物は、普通は覚えられない技をポケモンに覚えさせていたり、新化するLVに達してないポケモンを持っていたり、いくら悪の組織とはいえポケモンに人に対して「はかいこうせん」を撃たせたり、もちもの重複違反をしたりする などというチートじみた行為をしている。

## 関連動画

|